

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [ 事後評価 ]

会計	款	項	目	事業J-ド	事業名
一般	04	01	02	0401	救急医療確保事業

事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度繰返	<input type="checkbox"/> 期間限定 [平成 年度 ~ 平成 年度]
------	--------------------------------	---

《事業目的》

夜間・休日の医療体制の確保

《事業開始の背景》

救急告示病院における医師・看護師不足等により救急医療体制の確保が必要となっており、市民がいつでも安心して医療を受けられる環境の確保のため事業を導入した。

《事業概要》

- 休日等歯科診療所運営  
休日の救急歯科治療を実施
- 在宅当番医制対策  
休日の救急診療体制を確保
- 病院群輪番制運営  
休日及び夜間の二次救急医療確保のための事業運営経費を補助
- 救急医療確保支援  
病院群輪番制に参加する民間二次救急告示病院の輪番当番日以外の運営経費を補助

市民参画の有無 [ 対象外 ]

《事業展開の留意事項》

--	--

《成果指標》

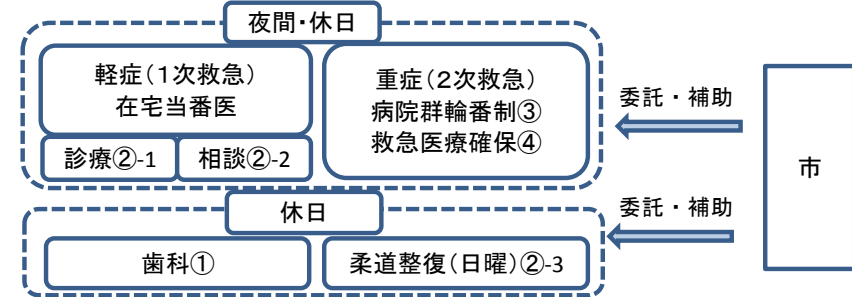
項目	単位	区分	24 年度(実績)	25 年度(見込)	26 年度(計画)
			① 休日歯科受診者数	人	目標 300 実績 373
② 休日当番医受診者数	人	目標 5,000 実績 5,621	5,000 5,385	5,000	
③ 病院群輪番制病院を利用した市民数	人	目標 1,850 実績 1,220	1,850 1,164	1,800	

分野	担当部(機関)	担当課(機関)	担当係長	(内線)
暮らし	健康福祉部	健康づくり課	佐々木学	390

		25 年度	当初(現計)	補正	25 年度	26 年度
事業費		68,264				68,264
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他	12,761				12,774
	一般財源	55,503				55,490

《事業手法の詳細》

花巻市の夜間・休日医療体制



- ① 休日等歯科診療所運営事業 4,647 千円  
運営委託料 4,081千円、医薬材料費等 566千円  
【委託先】花巻市歯科医師会 【診療日】日曜日：9時～13時 【場所】花巻保健センター内
- ② 在宅当番医制対策事業 6,528 千円  
1. 在宅当番医制事業運営委託料 4,228千円  
【委託先】花巻市医師会 【診療日】日曜日：9時～17時 【場所】外科・内科各1医院  
2. 地域医療対策事業補助金 2,100千円  
【交付先】花巻市医師会 【内容】17時～翌日午前9時、在宅当番医による電話相談(ワコール)  
3. 柔道整復師在宅当番事業補助金 200千円  
【交付先】花巻市整復師会 【内容】日曜：9時～17時まで診療
- ③ 病院群輪番制病院運営事業 17,077 千円  
病院群輪番制運営事業補助金 17,077千円  
【交付先】総合花巻病院、岩手医大附属花巻温泉病院、北上済生会病院
- ④ 救急医療確保支援事業 40,000 千円  
救急医療確保支援事業補助金 40,000千円  
【交付先】総合花巻病院、岩手医大附属花巻温泉病院 【内容】当番日以外の救急体制維持

救急医療確保事業(総括表)

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [ 事後評価 ]

会計	款	項	目	事業J-ド	事業名
一般	04	01	02	0401	救急医療確保事業

総合計画	政策	保健・医療・福祉のネットワーク	施策	病診連携による地域医療の充実
	3	3-2		
目的	夜間・休日の医療体制の確保			
対象	救急医療を必要とする市民			
意図	休日、夜間等の救急診療を受けられる場を提供することにより、市民はいつでも安心して診療を受けることができる。			

《事業概要》

- 休日等歯科診療所運営  
休日の救急歯科治療を実施
- 在宅当番医制対策  
休日の救急診療体制を確保
- 病院群輪番制運営  
休日及び夜間の二次救急医療確保のための事業運営経費を補助
- 救急医療確保支援  
病院群輪番制に参加する民間二次救急告示病院の輪番当番日以外の運営経費を補助

市民参画の有無 [ 対象外 ]

市民協働の形態	<input type="checkbox"/> 共催	<input type="checkbox"/> 実行委員会・協議会	<input type="checkbox"/> 事業協力・協定
	<input type="checkbox"/> 後援・協賛	<input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成	<input checked="" type="checkbox"/> 委託

活動指標 (上記「事業概要」に対応)	単位	区分	24年度(実績)	25年度(見込)	26年度(計画)
① 休日歯科診療所診療日数	日	計画	71	70	70
		実績	71	70	
② 休日当番医数	人	計画	54	54	54
		実績	54	52	
③ 病院群輪番制参加病院数	ヶ所	計画	5	5	5
		実績	5	5	
成果指標 (上記「意図」に対応)	単位	区分	24年度(実績)	25年度(見込)	26年度(計画)
① 休日歯科受診者数	人	目標	300	300	300
		実績	373	379	
② 休日当番医受診者数	人	目標	5,000	5,000	5,000
		実績	5,621	5,385	
③ 病院群輪番制病院を利用した市民数	人	目標	1,850	1,850	1,800
		実績	1,220	1,164	

要因分析	達成度	<input type="checkbox"/> 目標値より高い	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね目標値どおり	<input type="checkbox"/> 目標値より低い
夜間・休日の診療日数や医師数、箇所数は例年とほぼ同様であったほか、急病を発症するような特殊な気象条件などもなかった。				

《環境変化、意見・要望》

市民からは、休日・夜間等いつでも医療機関を受診できる体制が整っており安心できる、助かるという声が寄せられている。

目的妥当性	<b>公共関与の妥当性</b> <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	・休日・夜間に患者を受け入れる医療機関が無いため、市の主体的な関与が必要である
有効性	<b>成果の向上余地</b> <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	・救急医療患者を増やすことが目的ではなく、休日及び夜間等の初期・二次救急の場を確保し市民に提供することが本来の目的であるため、ホームページや広報等で救急医療を必要とする方に継続して周知を図っていく必要がある
効率性	<b>事業費・人件費の削減余地</b> <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	・当該事業は、関係医療機関への委託又は補助金交付により実施している事業であり、事業遂行に必要な経費、県の補助単価に準じた算定により行っており削減余地はない。 ・職員が関わるのは、委託事務、補助金交付事務、連絡調整等が主な業務であり、外部への委託は馴染まない。
公平性	<b>受益と負担の適正化余地</b> <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適正である	・受益者は特定の市民ではなく、急な発病や負傷した際には、誰でも治療を受けられることから、受益機会は均等である

《総合評価》

継続して夜間・休日の医療体制の確保に努める。